

外部人材採用について

奈良県生駒市教育指導課教育政策室
室長 日高興人

外部人材採用経緯①

令和2年4月1日採用

副業、兼業、テレワーク可！
7ポジションの「官民プロ人材」公募

- ①収益確保②首都圏PR③観光企画
- ④ICT推進⑤人事改革⑥教育改革
- ⑦地域活力創生



外部人材採用経緯

教育改革分野の求める人材概要



これまでの学校教育の慣習を打破し、教員の働き方改革と子どもたちの授業内容の抜本的な改善を目指し、地域や家庭と学校教育との本気の連携による本格的なコミュニティ・スクールの実現、ICT等を活用したオーダーメイドでの教育プログラムの検討・推進など、全国でも最先端の、子どもたちに本気で寄り添う学校づくりを具体化できる人材

➡1人採用：非常勤，テレワーク可

効果と課題

効果

- ・ 学校現場が新しいことに対して前向きに取り組む事例が増えた。
- ・ オンラインを活用する取組に対するハードルが低くなった。
- ・ これまでの教育現場の取組に、尾崎さんのアイデアがプラスされ、いい相乗効果が生まれている。
- ・ 学校現場に不足する、時間、人脈、機会についてオンラインを活用しながら補っている結果、これまでにない授業が展開できている。
- ・ 複数校の合同授業を実施することで、子どもたちに多くの良い影響を与えることができることに加え、先生方の横のつながりが生まれている。

取組の詳細は市教育委員会公式note

<https://ikomacity-edu.note.jp/>

生駒市教育委員会 公式note

生駒市の学校では「21世紀を生き抜くしなやかでたくましい人づくり」を掲げて、日々素敵なチャレンジが行われています！その背景やプロセス、先生や子どもたちの想いを取材し、ストーリーにして届けていきます！※生駒市教育委員会note公式アカウント運用ポリシーに基づく

1 フォロー 45 フォロワー

設定

ホーム 記事 マガジン 月別 動画

固定された記事

学校の“見えない”プロセスや想いをストーリーにして発信！生駒市教育...

これまでも市のホームページやTwitterなどを活用し、社会に開かれた教育課程の実現やコミュニティス...

19

生駒市教育委員会 公式... 3か月前

生駒市 不登校の小学生対象「のびのびほっとルーム」開設

【2022年度】6月21日「のびのびほっとルーム」開設 生駒市 不登校の小学生に...

生駒市で新たに開設された「のびのびほっとルーム」についての記者会見の様子です。

生駒市教育委員会 公式... 1時間前

【2020年度】子ども記者会見（時空を超えるオンライン修学旅行）

奈良県生駒市立あすか野小学校はオンラインを活用したハイブリッド型の修学旅行を2021年2月16日（火）に開催します。11月24日（火）...

生駒市教育委員会 公式... 1時間前

PROJECT

【代表的な取組】

- ・ R2: オンライン修学旅行
- ・ R3: 地域の魅力発信アプリ開発、2030年へのインターンシップ

効果と課題

課題

- ・ プロ人材は行政のプロではない。
→ 行政では初心者であることを理解
- ・ プロすぎて代わりがない。
→ 継続性の問題
- ・ 人によっては、文化の違いに馴染めない。
→ 転職だから当たり前



行政側のサポート

本市の教育部門の例



- ・ プロ人材の採用とともに行政職を配属
→ プロ人材のフォローに加え、
教育委員会事務局内の潤滑油役
市長部局と教育委員会の橋渡し役



教育現場で受け入れてもらうために

本市の教育部門の例

- ・ 先生方をリスペクト
→ 関係づくりのベース
- ・ これまでの実績を示す
→ 具体的に何ができるか理解してもらう
- ・ 少しでも機会があれば現場に行く
→ 相手の土俵で話をする
- ・ 取組の情報を全て校長会、教頭会で共有
→ 徐々に味方を増やす

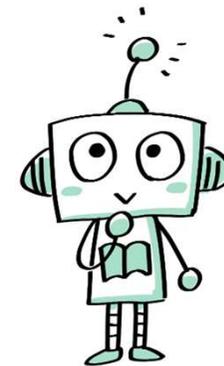


先端大、高専との連携

奈良先端科学技術大学院大学

- ・ 生駒市制50周年・奈良先端大創立30周年を機に包括連携協定を締結（R3.10.21）
- ・ 理科学習への興味や探究心を引き出し、主体的・積極的な取組ができる資質を培うことを目的に先端大による全中学校への出前授業
- ・ 生駒南第二小学校で地域の魅力発信アプリ開発（R3年度）

<https://ikomacity-edu.note.jp/n/n2115d1db5ac0>



先端大、高専との連携

(実施実績)

- H15～連携事業開始
- 先端大に出向く特別授業と、各中学校に来てもらう出前授業の2形態
- H26～全中学校8校で実施
- R2～コロナ禍により出前授業のみ実施

(教育委員会事務局の役割)

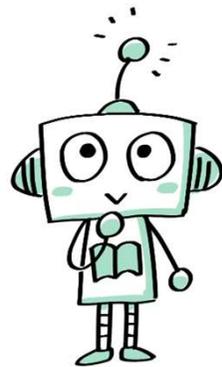
- 先端大と中学校の調整
- 理科の教員が他校での取組を見学、情報交換、学び合いができる場をコーディネート



先端大、高専との連携

奈良工業高等専門学校

- ・ 連携協定を締結（H30.2.22）
- ・ プログラミング教室など出前授業を実施
- ・ 現在は、コロナで出前授業休止中
- ・ 生駒南第二小学校の「にしょロボくん」製作協議中（R4）



先端大、高専との連携

(実施実績)

- H30～連携事業開始
- 高専から各小学校に来てもらう出前授業
- H30～小学校3校で実施（希望校）
- R2～コロナ禍により未実施



(教育委員会事務局の役割)

- 小学校の希望をヒアリングし、高専と調整

外部人材採用経緯②

令和4年4月1日採用



社会人採用プロジェクト再始動！8つの分野で「社会人経験者」公募！

- ①事務職（総合事務） ②事務職（DX推進）
③事務職（教育改革） ④コミュニティデザイン
⑤スマートシティ ⑥エリアマネジメント
⑦ファシリティマネジメント ⑧
CDO（最高デジタル責任者）

外部人材採用経緯②



事務職（教育改革）分野の求める人材概要

- ・ 行政（市長部局・教育委員会）と教育現場との間を調整しながら行政課題を解決する事業・施策を企画立案
 - ・ 不登校児童生徒への支援の実施（ソフト・ハードの両面から現在の学校の空き教室を活用）
 - ・ 個別の支援が必要な児童生徒への支援（通級指導教室の増設）
 - ・ GIGAスクール構想に基づき整備したICT機器を最大限活用しながら協働的な学びの実現
- ➡2人採用：常勤，兼業可，テレワーク可

より良い外部人材を獲得するために

ミッションを明確にすること

- ・ 課題を明確に募集要項に書く
- ・ 欲しい人材を明確に募集要項に書く

庁内体制

- ・ 広報、発信力がカギ
- ・ 社会人採用者を受け入れる土壌

